

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」
の実現に向けて
～令和3年度予算概要～
(わかりやすい予算説明書)



「ことりのくに」 1955年 武井武雄

長野県 岡谷市

令和3年度予算概要

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて ～新たな日常を創造する 元気・活力実現予算～



市民のみなさまには、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面でまちづくりにご参加、ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

本市にとりまして令和3年度は、第5次岡谷市総合計画の3年目であり、前期基本計画の中間年として、事業展開をさらに加速させていく年となります。

将来都市像であります「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向け、

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ○ともに支え合い、健やかに暮らせるまち | ○未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち |
| ○人が集い、にぎわいと活力あふれるまち | ○安全・安心で、自然環境と共生するまち |
| ○快適な生活を支え、住み続けたいまち | ○みんなでつくる、確かな未来を拓くまち |

この6つの基本目標を柱に、これまでの取組みを基盤として必要な改革・改善を行い、さらなる発展に向けた各種施策を積極果敢に実施し、将来を見据えた確かなまちづくりを推進する必要があります。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、市民生活や地域経済にとって深刻な状況が続いていることから、感染防止対策を徹底しつつ、市民生活と雇用を守り、事業継続を後押しするほか、「新しい生活様式」を取り入れた新たな日常を構築し、定着させる必要があります。

そのため、令和3年度を「**新たな日常の実現に向けた変革の年**」と位置づけ、「**地域活力の再興**」、「**しあわせを実感できる日常づくり**」の2つを予算の重点施策に掲げ、必要な施策・事業に財源を集中した、「**新たな日常を創造する 元気・活力実現予算**」として編成いたしました。

あわせて、令和2年度補正予算と、令和3年度当初予算を一体とした「14か月予算」として、各種事業を積極的に展開してまいります。

令和3年度予算の着実な実施により、岡谷に住み、働き、学び、訪れるすべての人に活躍の場や生きがいがあり、また、生活に彩りと潤い、楽しみがあって、幸せを実感でき、このまちに住み続けたい、住んでみたいと思える満足度の高い岡谷市を将来に向かって創り上げてまいります。

市民のみなさまには引き続き、まちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

岡谷市長 今井 竜五



～ 目 次 ～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・	3
令和3年度予算の 6つの基本目標と主な事業・・・・・	8
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・	25
参考資料・・・・・・・・・・	26
組織・窓口のご案内・・・・・・・・	29



予算の基礎知識 Q&A

Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

市のそれぞれの担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後、担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで、市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。

このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出し、審議したうえで議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といいます。

Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために、予算を作成することが必要になります。

また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

令和3年度は、第5次岡谷市総合計画の3年目の年となります。この総合計画に掲げた6つの基本目標を達成するため、2つの重点施策を掲げ予算を作成しました。

第5次岡谷市総合計画に掲げる将来都市像

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」

◆6つの基本目標◆

ともに支え合い、
健やかに暮らせるまち

未来の担い手を育み、
生涯を通じて学ぶまち

人が集い、にぎわいと
活力あふれるまち

安全・安心で、
自然環境と共生するまち

快適な生活を支え、
住み続けたいまち

みんなでつくる、
確かな未来を拓くまち

<令和3年度 2つの重点施策>

「地域活力の再興」

「しあわせを実感できる日常づくり」

Q. 令和3年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計 : 198億1,000万円 (前年度比 4億2,000万円減)
特別会計等 : 58億2,310万円 (前年度比 7,010万円増)
企業会計 : 129億8,837万1千円 (前年度比 2億2,522万9千円減)

【一般会計 : 198億1,000万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

【特別会計等 : 58億2,310万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- | | | | |
|-----------------|----------|------------------|-----------|
| ・国民健康保険事業特別会計 : | 45億970万円 | ・地域開発事業特別会計 : | 3億2,020万円 |
| ・分収造林事業特別会計 : | 2,070万円 | ・霊園事業特別会計 : | 1,920万円 |
| ・温泉事業特別会計 : | 6,640万円 | ・後期高齢者医療事業特別会計 : | 8億8,530万円 |
| ・湊財産区一般会計 : | 160万円 | | |

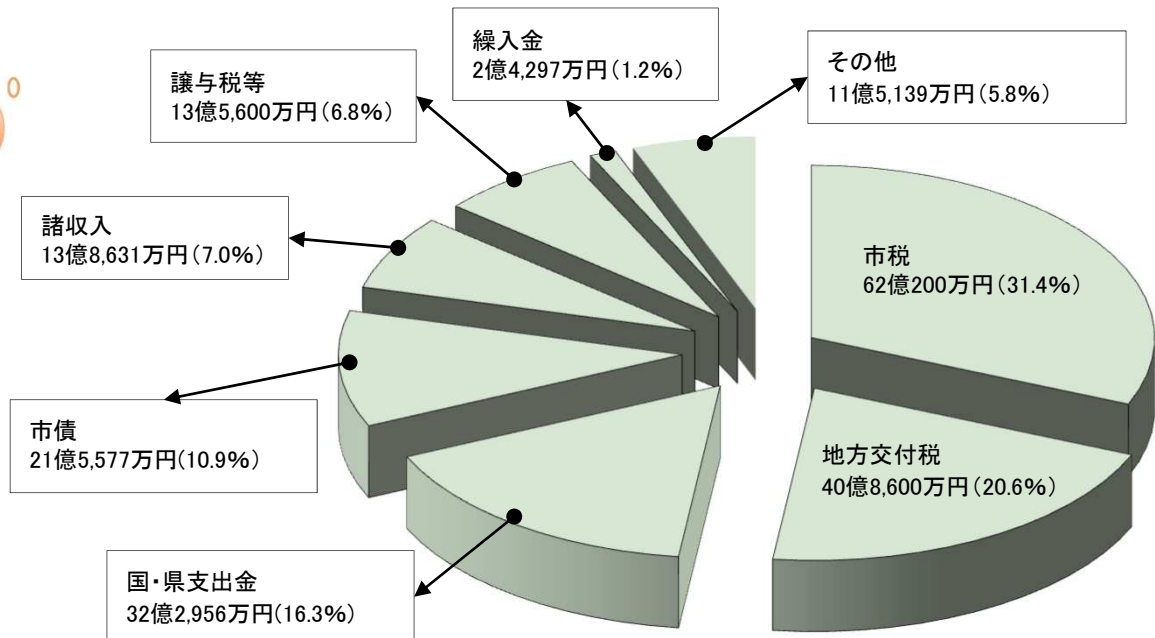
【企業会計 : 129億8,837万1千円】

水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があり、民間企業と同じように、それぞれの事業で収益をあげて運営しています。

- | | | | |
|-----------|--------------|------------|--------------|
| ・水道事業会計 : | 22億5,095万5千円 | ・下水道事業会計 : | 30億5,082万5千円 |
| ・病院事業会計 : | 76億8,659万1千円 | | |

一般会計予算の状況

歳入予算 198億1,000万円



市 税		市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
地 方 交 付 税		全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金
市 債		公共施設の整備等に伴い金融機関等から借りるお金
国・県支出金		国・県から特定の事業のために交付される補助金など
諸 収 入		他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など
繰 入 金		市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

～市税収入の状況～



歳入の30%以上を占める市税については、前年度比6億3,300万円の減となっており、70億円台を計上した平成21年度予算との比較では、14億2,400万円の減となっています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く中で、個人及び法人市民税を始めとした各種税目に大きな減収を見込んでいます。

歳入を、一般家庭の家計簿に例えると…

岡谷市の令和3年度の一般会計予算は、198億1,000万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました！

令和3年度一般会計予算
198億1,000万円

市税	62億200万円
譲与税等	13億5,600万円
諸収入	13億8,631万円
その他	11億5,139万円
地方交付税	40億8,600万円
国・県支出金	32億2,956万円
繰入金	2億4,297万円
市債	21億5,577万円

1か月の収入が20万円の
一般家庭の家計簿

給料	62,615円
諸手当等	39,310円
親からの仕送り等	73,857円
貯金の取崩し	2,453円
金融機関からの借入	21,765円

5年前（平成28年度当初予算）の家計簿は？

特徴…

5年前と比べてみると、令和3年度は給料（市税）が減っている分、親からの仕送り等（国・県支出金、地方交付税）に頼るところが大きくなります。

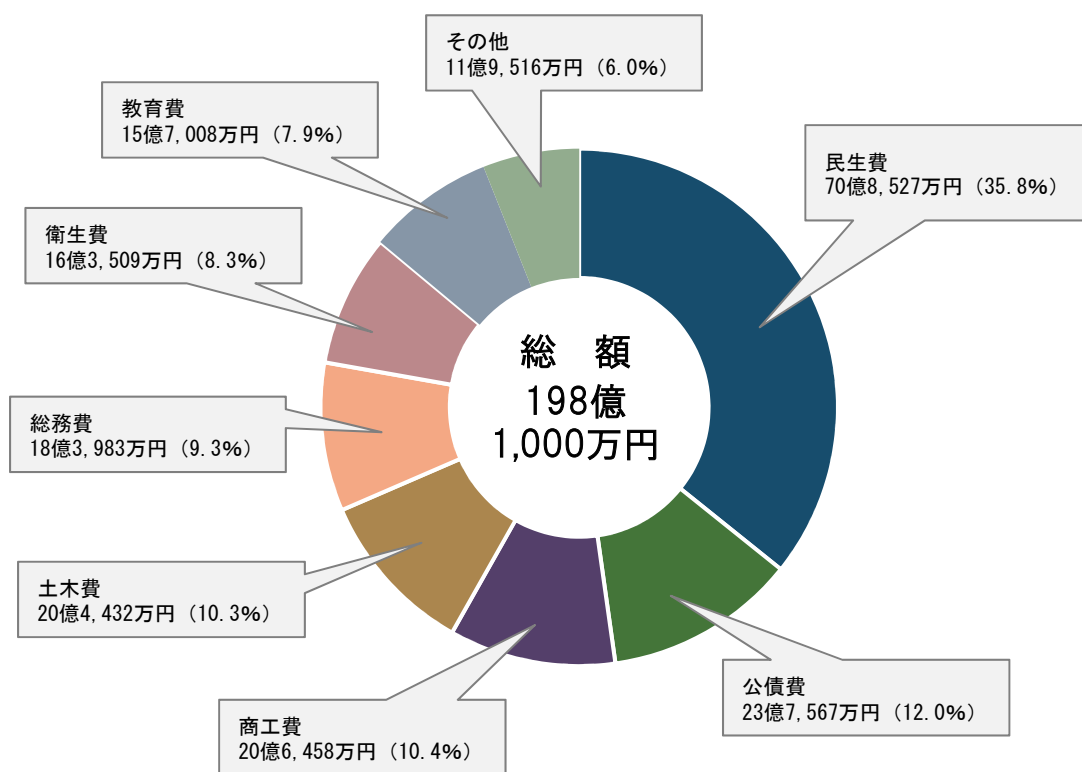
今後はさまざまな工夫（※）により、給料を増やし、出費を減らすことで、自立した健全な家計を目指します。

また、貯金の取崩しを行わず、将来に向けた積立でも考えていかななくてはなりません。

※給料増の工夫 = 事業による経済の活性化等
出費減の工夫 = 行財政改革等

給料	63,372円
諸手当等	43,319円
親からの仕送り等	67,012円
貯金の取崩し	2,416円
金融機関からの借入	23,881円

歳出予算 198億1,000万円



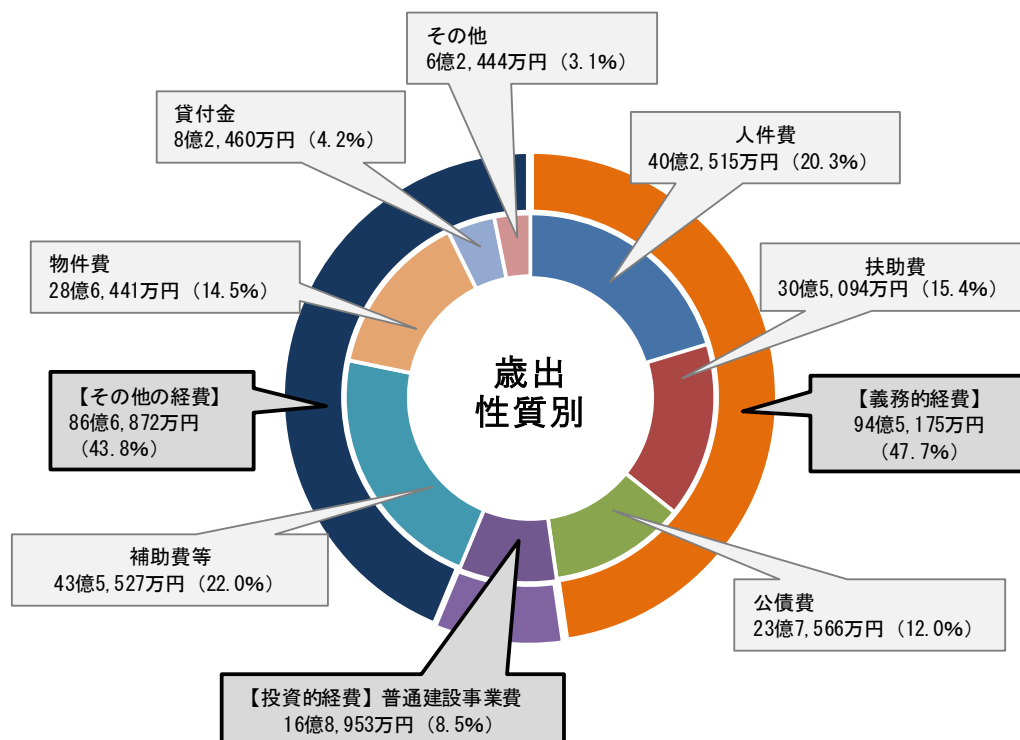
第5次岡谷市総合計画に掲げた将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、事業の選択と集中を進めるなかで、限られた財源（収入）を効率的、効果的に予算を配分しました。

民生費や教育費、土木費、商工費等に係る様々な施策を展開し、令和3年度の重点施策である「地域活力の再興」、「しあわせを実感できる日常づくり」の実現を目指します。

総 務 費		市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金
民 生 費		障がい者や高齢者、子育てなどに使うお金
衛 生 費		保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金
商 工 費		工業や商業、観光の振興に使うお金
土 木 費		道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金
教 育 費		小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金
公 債 費		市債（借金）の返済に使うお金
そ の 他	議 会 費	市議会の運営に使うお金
	労 働 費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消 防 費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	予 備 費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



内側の円の8つの性質（＝下表）は、それぞれ外側の円の“3つ”に大別されます。

人件費と扶助費、公債費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは歳出が義務的な要素を持っているからです。

普通建設事業費は、「投資的経費」と呼ばれ、歳出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。

それ以外は「その他の経費」と呼ばれています。

人件費	市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料
公債費	市債の返済に使う経費
扶助費	高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費
普通建設事業費	道路や学校などの建設事業に使う経費
貸付金	預託金など直接現金の貸付けを行うための経費
補助費等	各種団体などへの補助金や負担金
物件費	事務に必要な経費や光熱水費、委託料など
その他の経費	維持補修費 道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金 基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金 他の会計へ支出するための経費
	予備費 自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

歳出を、市民ひとりあたりで計算すると…

令和3年度の一般会計予算は、198億1,000万円ですが、市民ひとりあたりの行政サービスの経費を計算してみました。

令和3年度一般会計予算
198億1,000万円

市民ひとりあたり
405,700円

令和3年1月1日現在の人口
48,825人

※外国人人口を含む

令和3年度の一般会計予算 198億1,000万円を人口（48,825人）で割ると、市民ひとりあたり 約405,700円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して令和3年度の市税62億200万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約127,000円の負担をいただいていることになります。

405,700円
の内訳

市議会の運営経費  3,900円	市役所などの運営  40,400円 (2,700円)	福祉・子育てに  146,600円 (1,500円)
環境衛生の向上に  34,300円 (800円)	雇用の確保・拡大  1,600円	農業などの振興に  3,600円 (100円)
産業振興の充実に  44,000円 (1,700円)	道路などまちづくり  49,100円 (7,200円)	消防・救急体制に  15,300円 (900円)
教育の充実に  36,600円 (4,500円)	借金の返済に  29,300円 ※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済	緊急時の備えとして  1,000円

※（ ）内市債（借金）の返済額

令和3年度予算の主な事業

(※「14か月予算」のため、一部に令和2年度補正予算を含んでいます。)

基本目標

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさま一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実等を掲げ、さまざまな施策を積極的に実施します。



【拡充】「おかやでスタート！」 結婚新生活支援事業



担当課		社会福祉課
財源	事業費	285万円
	補助金	127万5千円
	借入	
	使用料等	
	市	157万5千円

結婚に伴う経済的不安を解消するため、新婚世帯の住居費及び引越に必要な経費の一部につき、対象要件となる年齢や所得制限を拡充し、支援を行います。

← 事業名
(新規・拡充事業を中心にご紹介します)

← 担当課

← 事業に係る経費

事業に係る財源
補助金 …国や県などからの補助金
借入 …市債(借金)
使用料等…使用者からの利用料等
市 …市が負担する額

← 事業の概要

産婦健康診査事業



担当課		健康推進課
財源	事業費	322万7千円
	補助金	160万円
	借入	
	使用料等	
	市	162万7千円

産後うつ予防等を図るため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成するとともに、産後うつの可能性があると診断された産婦については、産後ケアサービスにつなげます。

【拡充】産後ケア事業



担当課		健康推進課
財源	事業費	347万4千円
	補助金	179万4千円
	借入	
	使用料等	
	市	168万円

産後支援を必要とする母子に対して、医療機関等の施設で宿泊又は日帰りによるケアを受けた場合に、その費用の一部を助成するとともに、授乳や育児などの相談にかかる公費負担を行い、産後ケア事業の拡充を図ります。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

【拡充】

こどものくに相談強化事業



担当課		子ども課
事業費		9万2千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	9万2千円

コロナ禍で不安やストレスを抱えながら育児をしている親の不安を解消するため、こどものくににおける心理相談員の相談回数を増やすほか、相談が多い内容について、アドバイスを掲載したチラシを来館者へ配布します。

【新規】

子ども発達支援センター事業



担当課		子ども課
事業費		1,673万3千円
財源	補助金	464万9千円
	借入	
	使用料等	
	市	1,208万4千円

新たに「岡谷市子ども発達支援センター」として運営内容、組織体制の強化を図り、発達に支援を必要とする子どもとその家族に寄り添った療育支援を行います。

【新規】公立保育園

連絡用アプリ導入事業



担当課		子ども課
事業費		91万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	91万5千円

保育園から保護者への連絡用ツールとして使用しているシステムを刷新し、デジタル化を進めることで、保育サービスの充実と保護者負担の軽減を図ります。

【新規】子ども食堂等関係団体

連絡会設置事業



担当課		子ども課
事業費		1万1千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1万1千円

子どもたちの孤立や孤食に手を差し伸べる民間主体の活動をさらに地域に広げるとともに、民間実施団体のネットワークを強化するため、(仮称)関係団体連絡会を設置し、課題の検証、行政に求められる支援策の検討を行います。



令和3年度の重点施策の1つ、「しあわせを実感できる日常づくり」を目指すため、安心して子どもを産み・育て、働きながら住み続けることができる環境整備を進めるほか、未来に羽ばたく子どもたちの健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

【新規】保育環境等改善事業



担当課		子ども課
財源	事業費	780万円
	補助金	390万円
	借入	
	使用料等	
	市	390万円

保育所等における感染症対策の徹底を図るため、マスクや消毒液の購入のほか、感染防止用の備品などを購入し、感染症に対する体制を整備します。

子ども医療費給付事業



担当課		医療保険課
財源	事業費	1億3,854万5千円
	補助金	2,770万9千円
	借入	
	使用料等	
	市	1億1,083万6千円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、中学校3年生までの子どもの医療費について、医療機関等の窓口での受給者負担金(500円)のみとする現物給付方式を継続します。

生活困窮者自立支援事業



担当課		社会福祉課
財源	事業費	1,446万2千円
	補助金	1,048万2千円
	借入	
	使用料等	
	市	398万円

自立相談支援を核に就労支援、住居確保支援、家計改善支援など、それぞれの状況に応じたきめ細やかな相談、対応を行い、生活困窮者の自立に向けて幅広く支援します。

【拡充】認知症総合支援事業



担当課		介護福祉課
財源	事業費	1,351万1千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	1,351万1千円
	市	

岡谷市認知症初期集中支援チームによる支援、出張相談などにより、軽度認知障害の早期発見に努め、適切な支援へつなぐほか、新たに、VRを活用した認知症体験会を開催し、認知症に対する理解を深めることで、認知症のある方が可能な限り住み慣れた地域で幸せに暮らし続けることができるまちづくりを進めます。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

【新規】「地域支え合い型移動支援」 補助金支給事業



担当課 介護福祉課

事業費		10万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	10万円

通いの場・買い物・通院等、高齢者等の移動を支援しようとする地域住民の活動に対して、送迎サービス補償の加入保険料を助成します。

【拡充】 あったか見守りネットワーク事業



担当課 介護福祉課

事業費		10万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	4万2千円
	市	5万8千円

行方不明者の早期発見とその家族の負担軽減を図るため、関係機関等と協力協定を締結し、地域のネットワーク体制の強化を図ります。

また新たに、あったか見守りネットワーク事業登録者を対象として、認知症高齢者等の事故による損害を補償する保険料を市で負担します。

【新規】高齢者の保健事業と 介護予防の一体的事業



担当課

健康推進課
介護福祉課
医療保険課

事業費		881万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	881万5千円
	市	

糖尿病性腎症の重症化を予防するため、75歳以上の市民を対象として個々の状態に応じた運動習慣や食習慣などの個別支援を行うほか、高齢者のフレイル予防を図るため、地域の通いの場へ管理栄養士や歯科衛生士などが出向き、フレイル予防講座や健康相談などを行います。

【新規】withコロナ時代を元気に 過ごそう！健活プロジェクト



担当課 健康推進課

事業費		13万6千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	13万6千円

コロナ禍による外出控えなどにより、体力の低下、栄養バランスの偏りなどが懸念されることから、ウォーキングの実施のほか、シルキーチャンネルを活用して世代別の料理教室を放映、また、音楽を使った健康サポート事業を実施し、市民の健康の維持増進を図ります。

福祉施策を中心とした社会保障の充実、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。第4次地域福祉計画、第9次高齢者福祉計画、第5次障がい者福祉計画などの推進に向け、各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めます。



基本目標

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち



少子高齢化や高度情報化・国際化、ライフスタイルの変化など、目まぐるしく変化する社会情勢に対応するべく、子どもから大人まで幅広い世代を対象とした良質な学習環境の整備が求められています。
すべての人が、住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」を掲げ、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

【拡充】岡谷子ども未来塾



担当課 教育総務課

財源	事業費	88万5千円
	補助金	45万2千円
	借入	
	使用料等	
	市	43万3千円

中学2年生を対象に、苦手教科の解消、学習の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後の学習支援を行うほか、新たに小学5年生を対象とした学習支援を行います。

【新規】小学校低学年 外国語活動体験事業



担当課 企画課

財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

公立保育園で実施している「世界にタッチ 英語に触れよう事業」の次のステップとして、国際交流センターのノウハウを活用し、外国語を学び始める3年生の前の小学校1・2年生から英語や異文化に親しむ機会を提供します。

【拡充】情報教育推進事業 (GIGAスクール構想対応)



担当課 教育総務課

財源	事業費	3,463万6千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	3,463万6千円

国のGIGAスクール構想により整備した1人1台端末等を効果的に活用するため、学習支援ソフトやセキュリティソフト等の拡充を図り、教育のICT化による児童生徒の個別最適化された学びの実現を目指します。

岡谷東部中学校管理教室棟 長寿命化大規模改修事業



担当課 教育総務課

財源	事業費	7億3,076万3千円
	補助金	1億2,630万円
	借入	6億430万円
	使用料等	
	市	16万3千円

※令和2年度 補正予算

子どもたちが安全・安心で快適に学習できる環境づくりを進めるため、岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修を行うとともに、バリアフリー化を推進するため、エレベーターを設置します。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

安全で快適な学習環境整備事業 (学校トイレ洋式化)



担当課 教育総務課

事業費		1,320万円
財源	補助金	390万円
	借入	930万円
	使用料等	
	市	

※令和2年度 補正予算

安全で快適な学習環境を整備するため、市内小中学校のトイレの洋式化を計画的に実施します。

令和3年度は長地小学校のトイレ洋式化を行います。

豊かな人生を紡ぐ“岡谷学”講座事業



担当課 生涯学習課

事業費		3万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	2万円
	市	1万円

岡谷の日本遺産や史跡、自然、産業を学び、後世に伝承する人材の育成を図るため、岡谷学講座を開催します。

ファーストチョイスブック (セカンドブック)事業



担当課 図書館

事業費		4万2千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	4万2千円

初めて自分で本を選び借りる機会と楽しみを創出し、読書習慣の定着と読書を通じた豊かな感性の醸成を図るため、ファーストブックプレゼント事業に続く取り組みとして、3歳児を対象にイラスト付きの図書館利用カードとアニバーサリーカードをプレゼントいたします。

スポーツ施設整備事業



担当課 スポーツ振興課

事業費		1,164万9千円
財源	補助金	
	借入	670万円
	使用料等	
	市	494万9千円

スポーツ施設の老朽化、スポーツニーズの変化などに対応するため、計画的な施設整備を行います。

令和3年度は市民水泳プールの大規模改修に向けた実施設計業務などを行います。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

岡谷市文化会館改修事業



担当課 ブランド推進室

事業費		1,660万円
財源	補助金	
	借入	1,490万円
	使用料等	
	市	170万円

利用者の安全確保と文化会館を維持管理するため、経年劣化が見られる大ホールボーターケーブルの更新工事及び総合防災盤の更新工事を行います。

【新規】マルベリー広場 開放イベント開催事業



担当課 ブランド推進室

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

岡谷蚕糸博物館前の芝生エリアを「マルベリー広場」とし、イベント等の開催のために開放することで、地域の活性化を図ります。

【新規】蚕糸博物館 法人研修等促進事業



担当課 ブランド推進室

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

蚕糸業を起点とした諏訪のものづくり講演会、まゆちゃん工房を活用した体験など、館の特長を活かした研修プログラムを用意し、企業等の研修運営をサポートすることで、館の認知度の向上と来館者の増を図ります。

蚕糸博物館企画展等開催事業



担当課 ブランド推進室

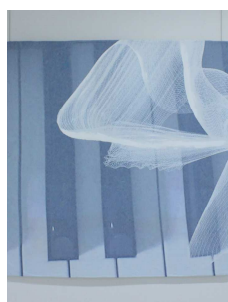
事業費		238万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	238万円

「おかやブランド」の拠点施設として、シルク文化の伝承を行うため、企画展等を開催します。

- ◆玉糸展(4月下旬～7月上旬)
- ◆岡工110周年記念展(7月中旬～11月中旬)
- ◆信州の作家展(11月中旬～2月中旬)
- ◆かいこの神様展(2月中旬～5月中旬)

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

【拡充】美術考古館 アーティスト育成事業



担当課		美術考古館	
事業費		13万2千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	13万2千円	

アーティストの活動を後押しし、地元での認知度向上やビジネスにつながるきっかけの場を創出するため、長野県出身及び在住、または岡谷市に関わる題材を扱うアーティストに対し展示機会を提供します。

【新規】旧山一林組製糸事務所 100周年記念事業



担当課		美術考古館	
事業費		37万2千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	37万2千円	

令和3年度に建設から100年目を迎えることから、年間を通じて記念事業を行うことで、シルク文化の発信、観光振興、まちの賑わい創出につなげます。

美術考古館 特別企画展開催事業



担当課		美術考古館	
事業費		126万4千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	61万8千円	
	市	64万6千円	

来館者の確保やまちなかの賑わいの創出につなげるため、地域にゆかりの作家にスポットを当て、質の高い芸術、文化作品に触れることができる様々な企画展を開催します。

ホストタウンプログラム推進事業



担当課		企画課	
事業費		247万2千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	247万2千円	

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運を醸成し、スポーツの振興や国際交流、多文化共生社会の実現を推進するため、カナダを相手国としたホストタウンプログラムを実施します。

市民のみなさまが、芸術や地域の文化、歴史などに身近に接し、特色ある芸術文化活動を活発に行うことができるよう、様々な企画展等を開催し、文化を核にしたまちづくりを推進します。



基本目標

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

基幹産業である製造業を軸とした「産業振興の推進」に向けて、企業誘致に向けた取組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。

また、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけ、強い財政基盤の構築と活力のあるまちづくりを推進します。



【新規】先端ツール活用支援事業



担当課		工業振興課	
財源	事業費	510万円	
	補助金	350万円	
	借入		
	使用料等		
	市	160万円	

※令和2年度 補正予算

デジタル技術を活用し、生産性の向上や業務効率化などに取り組む際の経費の一部を助成するとともに、デジタル化に向けたセミナーを開催します。

【新規】多様な働き方サポート補助金



担当課		工業振興課	
財源	事業費	100万円	
	補助金	70万円	
	借入		
	使用料等		
	市	30万円	

※令和2年度 補正予算

コロナ禍によるテレワークなどの多様な働き方を推進するため、民間コワーキングスペース等の使用料を助成します。

【新規】情報通信業 企業立地支援補助金



担当課		工業振興課	
財源	事業費	※R3事業費なし	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

コロナ禍により企業の地方移転が進む中で、市外の中小企業(情報サービス業等)が、事務所等を賃借して市内に移転した場合に、当該事務所等の賃料の一部を助成することで、企業誘致を促進するとともに、市民を1年以上常勤雇用した場合には、通信環境整備に要する経費の一部を上乗せ補助します。
※移転の一年後に申請となるため、初年度の事業費計上はありません。

【拡充】新規受注開拓推進事業補助金



担当課		工業振興課	
財源	事業費	320万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	320万円	

新たな販路の開拓、新規受注獲得のため、市内企業が展示会等に出展する経費の一部を助成します。

また、コロナ禍によって新たな売り込みの場としてオンライン展示会が多く開催されていることから、デジタル枠を設け、オンライン展示会出展に要する経費の一部を助成します。

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【新規】

ものづくり体験プログラム事業



担当課 工業振興課

財源	事業費	26万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	6万円
	市	20万円

次世代のものづくり人材を育成するため、市内企業と連携し、小学生を対象として工作機械を使ったものづくり体験プログラムを実施するとともに、ものづくりの現場見学を行います。

【拡充】

岡谷市中小企業融資制度



担当課 工業振興課

財源	事業費	8億5,688万3千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	8億100万円
	市	5,588万3千円

市内企業の設備投資に対する支援や経営の安定化に向けて、市が金融機関に資金を預託するほか、保証料や利子の一部を助成し市内企業の支援を行います。

令和3年度は新たに「特別経営安定資金」を創設し、コロナ禍等によって売上が減少している事業者の事業継続を支援します。

【拡充】岡谷TMO

商業活性化事業負担金



担当課 商業観光課

財源	事業費	650万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	650万円

中心市街地の賑わいと商業活性化を図るため、商業者等が実施する各種事業に対する補助を一部拡充して行います。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、安全安心なお買い物環境が整った商店街とするため、これら取り組みに関する経費を補助事業の対象に加え、また、飲食店組合も補助対象となるよう明確化します。

【新規】

オープンエアマーケット事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

蚕糸博物館マルベリー広場(芝生エリア)を活用し、定期的に青空市場を開催することで、市内農業生産物の販売促進、地産地消の推進、農業振興を図ります。

令和3年度の重点施策である「地域活力の再興」の実現に不可欠な“力強い産業の確立”を推進するため、製造業、商業、サービス業の振興を図り、地域経済の更なる活性化に向けた各種施策を推進します。



人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

農産物販路拡大支援事業



担当課 農林水産課

財源	事業費	20万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	20万円

農産物のPRと販路拡大を支援するため、市内農業者を対象に大都市圏で開催される物産展等への出展等にかかる経費のほか、販促資材作成等の経費の一部を補助します。

【新規】岡谷シルク推進事業



担当課 ブランド推進室

財源	事業費	700万円
	補助金	350万円
	借入	
	使用料等	9万円
	市	341万円

岡谷ブランドの核となるシルクの歴史と文化を伝承するとともに、「岡谷でしかできない」シルクを活かした取組を推進し、新しいシルク文化の創造とシルク文化によるまちの活性化を目指します。

- ◆岡谷シルク地域団体商標登録事業
- ◆オール岡谷産シルク製品開発事業
- ◆岡谷産繭買取事業
- ◆桑園等整備事業補助金 他

【新規】「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業



担当課 商業観光課

財源	事業費	616万3千円
	補助金	277万2千円
	借入	
	使用料等	12万円
	市	327万1千円

岡谷駅構内に観光案内所を新設し、岡谷市の持つ自然景観、観光、スポーツ、歴史文化、食などの地域資源をフル活用して、交流人口・関係人口の創出・拡大に取り組み、域外からの人の流れを呼び込むとともに、移住・定住、企業誘致等の機会を創出します。

また、観光案内所をサイクリングのハブステーションとして、新たにE-バイクのレンタサイクルを実施します。

【新規】おかやUIJターン就職マッチング事業



担当課 工業振興課

財源	事業費	24万1千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	24万1千円

岡谷市出身者のみならず、広く人材を確保するため、首都圏及び大学等において就職説明会を開催し、UIJターン促進を図ります。

- ◆就業・移住マッチング in TOKYO
- ◆首都圏等出張学内ガイダンス

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【新規】

採用をがんばる企業応援補助金



担当課

工業振興課

事業費		720万円
財源	補助金	500万円
	借入	
	使用料等	
	市	220万円

※令和2年度 補正予算

UIターンや移住希望者の市内企業への就職促進を図るため、市内企業が新規学卒者や第二新卒者を対象とした就職情報サイトの活用や、採用活動のオンライン化等の取り組みに要する経費の一部を助成します。

【新規】

働きやすい職場づくり応援補助金



担当課

工業振興課

事業費		135万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	135万円

女性をはじめ高齢者、障がい者、外国人など、性別や年齢、国籍等に関係なく能力を発揮できる職場環境の整備に要する経費の一部を助成することで、市内企業の人材確保、人材の定着化を後押しします。

【拡充】おかやの魅力体験事業



担当課

まち・ひと・しごと
創生推進室

事業費		139万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	139万3千円

岡谷市の関係人口の創出を図るため、移住希望者が岡谷市を訪れる際にかかる交通費及び宿泊費に対する費用の一部を助成するとともに、本市の「暮らしやすさ」を実感してもらうため、移住体験住宅の家賃補助を行います。

また、岡谷暮らし体験ツアーとして、岡谷市を訪れる方のうち希望する方に対して、市内の魅力を体験できるスポットを案内します。

【拡充】就業・創業移住支援事業



担当課

まち・ひと・しごと
創生推進室

事業費		400万円
財源	補助金	250万円
	借入	
	使用料等	
	市	150万円

長野県と実施する共同事業として、市内企業等の担い手不足の解消及び移住の促進を図るため、三大都市圏のうち転入超過となっている都府県から移住した者に対し、予算の範囲内で「移住支援金」を支給します。

基本目標

安全・安心で、自然環境と共生するまち



近年、国内外において様々な災害や環境に関わる問題が発生しており、市民の命や暮らしを守る取組みが急務となっています。

当市においても、平成18年7月に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災・減災対策を進めるとともに、安全・安心で自然環境と共生するまちづくりを進めます。

【新規】河川緊急浚渫推進事業



担当課		土木課
財源	事業費	1,100万円
	補助金	
	借入	1,100万円
	使用料等	
	市	

台風や集中豪雨による浸水被害を未然に防ぐため、堆積土砂や自生樹木によって河川の流下断面を阻害されている河川の浚渫等を実施し、河川の流下能力を確保します。

【拡充】河川改修事業



担当課		土木課
財源	事業費	1,000万円
	補助金	
	借入	900万円
	使用料等	
	市	100万円

安全で安心な河川環境を構築するため、市が管理する普通河川の改修（河床整備、護岸改修）を行います。

令和3年度は大洞沢川、待張川、又五郎川の改修を予定しています。

【新規】めざせ！ゼロカーボン推進事業



担当課		環境課
財源	事業費	15万8千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	15万8千円

2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの実現に向けて、各種の啓発事業を行います。

- ◆エコドライブ推進事業所登録事業
- ◆地球温暖化防止啓発事業
- ◆環境教育コーディネート事業

特殊詐欺対策機器設置補助金



担当課		市民生活課
財源	事業費	18万4千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	18万4千円

特殊詐欺被害を未然に防止し、市民の財産を守るとともに、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進するため、特殊詐欺対策機能のついた専用機器の設置に要する経費の一部を助成します。

安全・安心で、自然環境と共生するまち

【新規】空き家バンク 移住・田舎暮らし応援事業



担当課 都市計画課

事業費		700万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	700万円

コロナ禍による新しい人の流れを呼び込み、移住・定住を促進するため、空き家を購入し市外から市内へ転入する場合に、空き家の改修に要する経費の一部を助成するとともに、移住奨励金を交付します。

【新規】感染症対応 避難所設置・運営訓練事業



担当課 危機管理室

事業費		74万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	74万5千円

防災・減災意識の高揚及び地域防災力の向上を図るため、新型コロナウイルス感染症対策下における、災害発生時の避難所の設置・運営訓練を行います。

【新規】防災倉庫整備事業



担当課 危機管理室

事業費		1億1,100万円
財源	補助金	
	借入	1億1,100万円
	使用料等	
	市	

※令和2年度 補正予算

ウラオカヤの施設廃止に向け、防災倉庫の機能を移転する必要があるため、イルフプラザ平面駐車場の隣地を取得し、防災公園敷地の拡張を図るとともに、防災倉庫の建設を行います。

消防団車両整備事業



担当課 消防課

事業費		2,110万円
財源	補助金	
	借入	2,110万円
	使用料等	
	市	

地域防災力の強化を図り、市民の安全・安心を守るため、消防団車両を計画的に更新します。令和3年度は、第9分団の消防車両を災害対応型多機能消防車に更新します。

平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさまをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活が送れるよう、事業を展開していきます。



基本目標

快適な生活を支え、住み続けたいまち

地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤や住環境の整備を進めるとともに、快適で住み続けたいまちづくりを推進します。



地域幹線道路整備事業



担当課 都市計画課

事業費		1,000万円
財源	補助金	
	借入	900万円
	使用料等	
	市	100万円

地域幹線道路の機能強化と沿道環境の向上を図るため、県が行う県道下諏訪辰野線（岡谷川岸線）の整備にかかる経費の一部を負担します。

◎令和3年度計画区間

【岡谷川岸線（新倉区）】

川岸小学校～観蚕橋（920m）

諏訪湖周サイクリングロード整備事業



担当課 都市計画課

事業費		2億3,300万円
財源	補助金	1億1,933万円
	借入	1億790万円
	使用料等	
	市	577万円

※令和2年度補正予算 + 令和3年度補正後予算

「交通環境」、「健康・スポーツ・環境」、「観光振興」、「安全・安心」を整備の基本方針として、諏訪地域に住み、働き、集うすべての人々が、身近な交通手段として自転車を安全で快適に利用できるサイクリング環境整備を行います。

令和3年度は湖畔マレットゴルフ場から岡谷南高校付近までの整備を行います。

（仮称） 諏訪湖スマートIC整備事業



担当課 都市計画課

事業費		4,907万円
財源	補助金	2,450万円
	借入	2,200万円
	使用料等	
	市	257万円

地域における観光振興及び産業発展等を図るため、諏訪湖SAのスマートICの整備に向け、アプローチ道路の築造工事を行います。

都市公園施設更新事業



担当課 土木課

事業費		2,520万円
財源	補助金	1,260万円
	借入	1,130万円
	使用料等	
	市	130万円

子どもから高齢者まで、誰もが安全で安心して利用できる公園整備を進めるため、老朽化した公園施設を年次計画により更新します。

快適な生活を支え、住み続けたいまち

道水路新設改良事業



担当課		土木課
財源	事業費	2億400万円
	補助金	3,810万円
	借入	1億4,920万円
	使用料等	
	市	1,670万円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、視距改良、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改築などを実施し、安全で快適な道路環境を構築します。

道水路維持補修事業



担当課		土木課
財源	事業費	4億7,350万円
	補助金	1億1,570万円
	借入	3億1,370万円
	使用料等	
	市	4,410万円

※令和2年度補正予算 + 令和3年度補正後予算

舗装の打換え、側溝改修など計画的かつ予防的な維持修繕に取り組むとともに、擁壁等の構造物に対する維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図りつつ、安全で快適な道路環境を保持します。

市営住宅子育て世帯支援事業



担当課		都市計画課
財源	事業費	440万円
	補助金	220万円
	借入	
	使用料等	
	市	220万円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、健やかに子どもを育てられる安定した住まいの提供を図るため、子育て世帯、母子世帯、父子世帯、多子世帯を対象に、公営住宅への優先入居を実施するとともに、入居住居のユニットバス改修工事と網戸の設置を行います。

【新規】シルキーバス子ども美術館



担当課		商業観光課
財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

子どものうちからバスの使い方を覚え、バスへの理解や利用機会を創出するため、保育園児によるバスのイラストを車内等に掲示します。

令和3年度の重点施策の1つ、「しあわせを実感できる日常づくり」を推進するため、市民の皆さまにとって身近な生活道路の整備に重点的に取り組むとともに、子育て支援等も視野に入れながら事業を進め、市民誰もが安全で安心して、快適に暮らし続けられる魅力的なまちづくりに取り組んでいきます。



基本目標

みんなでつくる、確かな未来を拓くまち

第5次総合計画に掲げた将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、各種施策を積極果敢に展開し、将来を見据えた確かなまちづくりを推進していきます。



公共施設等総合管理計画 推進事業

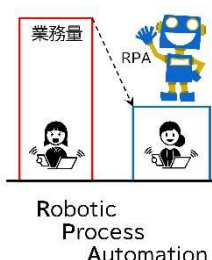


担当課 行政管理課

事業費		マンパワー
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

公共施設等の計画的な管理により中長期的な財政負担の軽減と平準化を図るため、公共施設等総合管理計画、個別施設計画に基づき、適正な管理を推進します。

【新規】 RPAによる業務効率化事業



担当課 企画課

事業費		69万4千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	69万4千円

行政事務の効率化を図るため、ふるさと納税の寄附受付・発送依頼業務にRPA技術※を導入し、行政分野のデジタル化を促進します。

※RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)...PC上で行う一連の定型的な操作を自動化する技術。

公衆無線LAN環境整備事業



担当課 秘書広報課

事業費		109万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	109万3千円

外国人を含めた来訪者や公共施設利用者に対するサービス向上を図るため、市民総合体育館スワンドームの観覧席及びロビーに、既存の地域インターネット網を活用した公衆無線LAN環境を整備します。

【新規】岡谷市民憲章 制定50周年記念事業負担金



担当課 企画課

事業費		200万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	200万円

令和3年7月に、市民憲章制定50周年を迎えることから、岡谷市民憲章推進協議会との協働により記念事業を行い、まちづくりの基本理念である市民憲章を広く市民へ周知し、市民総参加のまちづくりを促進します。

「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

Q 岡谷市っていつから市になったの？



A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。

岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。

村が町制を経ずに市制施行したのは県内唯一であり、全国的にも珍しいことです。岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう

なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。

Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.10km²です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.47km²)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

※面積は国土交通省国土地理院が公表する前年度10月1日現在における当該市町村の面積を基にしております。

Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

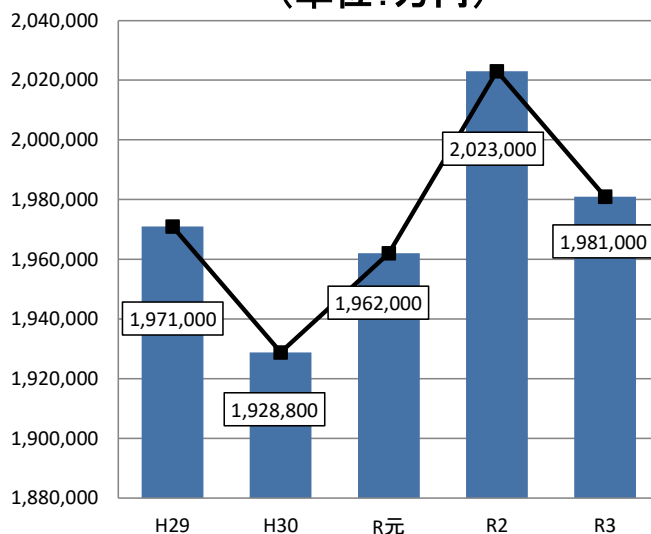
A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市です。

<提携年月日>

群馬県富岡市	(S47.10.15)	岡山県玉野市	(S55.10.1)
静岡県東伊豆町	(S60.3.2)	マウント・プレザント市	(S40.6.14)

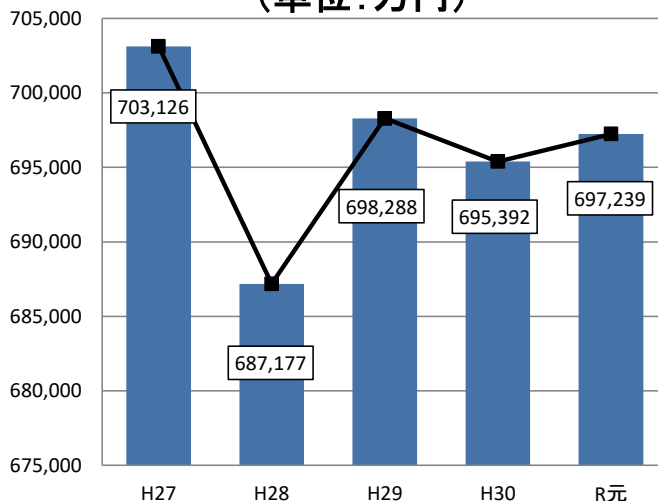


一般会計当初予算額の推移(5年間)
(単位:万円)



令和3年度の一般会計当初予算は198億1,000万円で、令和2年度予算に比べて4億2,000万円の減となりました。第5次岡谷市総合計画の3年目として、「地域活力の再興」、「しあわせを実感できる日常づくり」の2つの重点施策を積極的に推進してまいります。

市税決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)

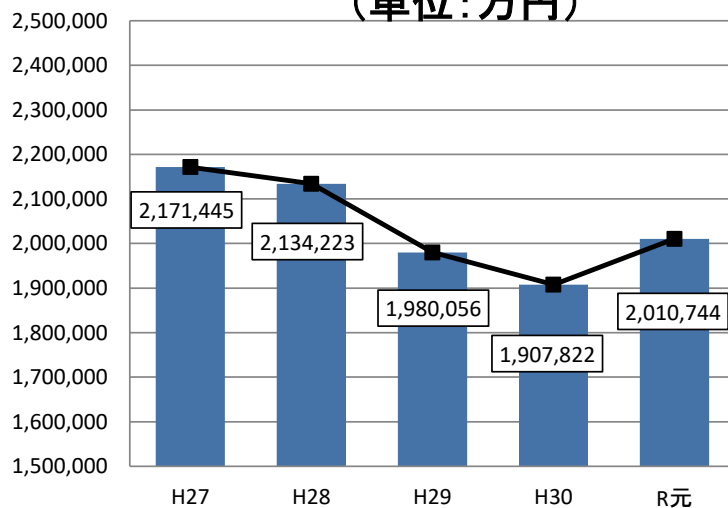


市民のみなさまや事業所などから納められた市税収入の推移です。

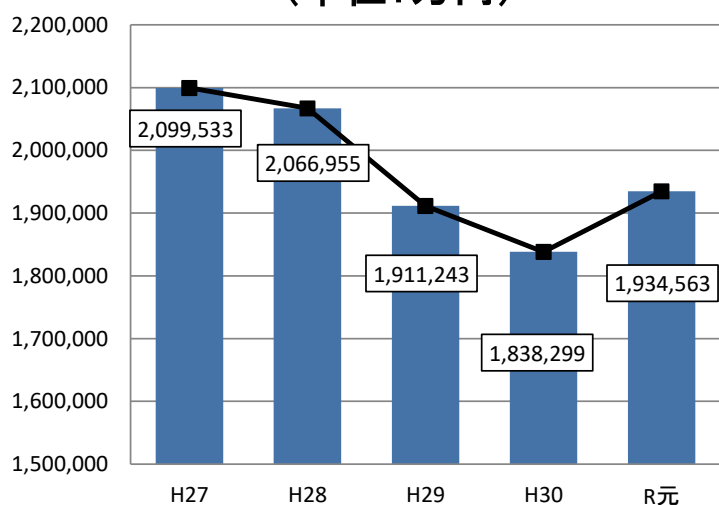
令和元年度は、納税義務者数や給与所得の増により、個人市民税が増収となったほか、新築家屋や企業の設備投資の増により固定資産税が増収となるなど、市税収入全体では前年度決算額に比べて約1,800万円の増となりました。

参考資料

一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



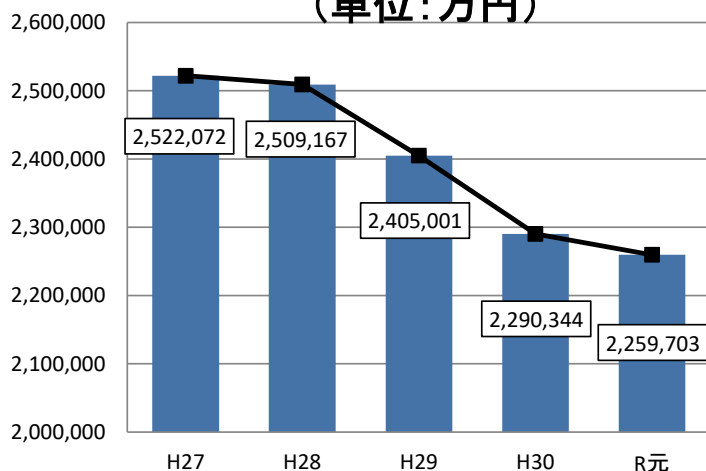
一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)
(単位:万円)



その年度の市の収入である歳入と支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

令和元年度は、厳しい財政事情のなか、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開した結果、翌年度への繰り越しを除く実質収支では6億7,573万円の黒字決算となりました。

市債残高の推移(過去5年間)
(単位:万円)

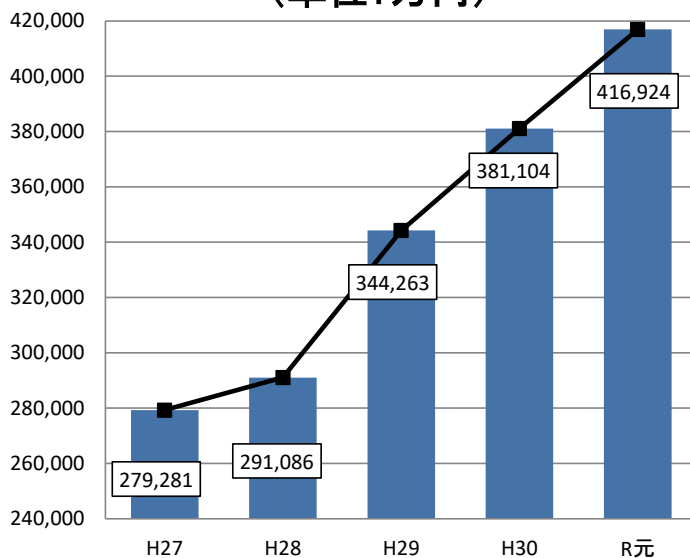


市の借金である市債の残高の推移です。

平成26年度に、岡谷市土地開発公社の抜本的改革に伴う第三セクター等改革推進債や、病院整備事業出資債などにより市債残高は増加しましたが、その後は減少傾向が続いています。

今後も引き続き、将来世代に対し過度な負担となることがないように、これまで実施してきましたキャップ制による市債残高の抑制を原則とし、市債の適正な発行と管理に努めていきます。

基金残高の推移(過去5年間)
(単位:万円)

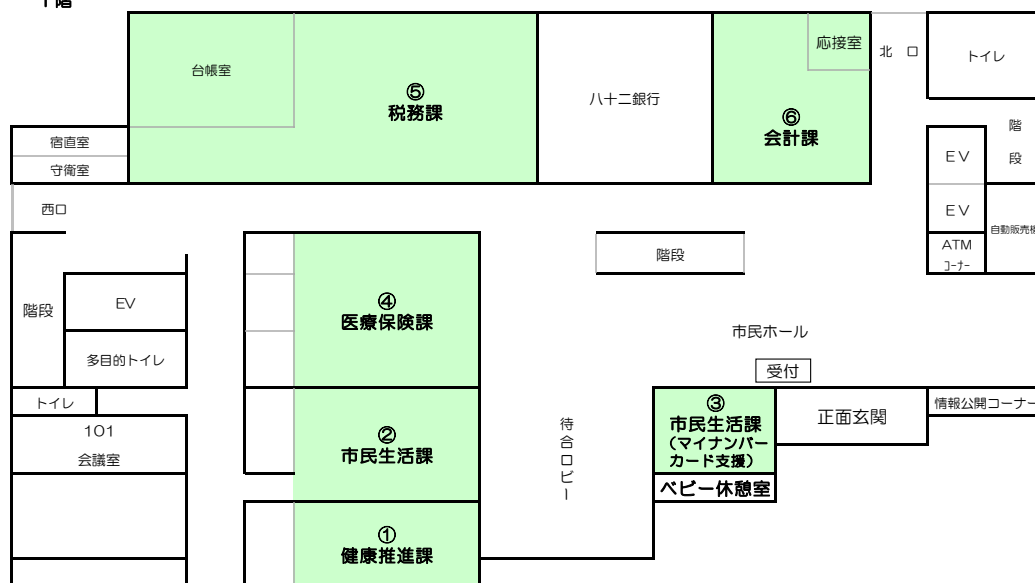


市の貯金である基金の残高の推移です。

一時は、大型事業の実施のほか、景気の低迷などの影響に対応するため、必要な時期に必要な額の取崩しを行った結果、残高が減少した時期もありましたが、平成27年度以降は、ふるさと納税による寄附金の増などにより増加傾向となっています。今後も基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを計画的に行っていきます。

組織・窓口のご案内

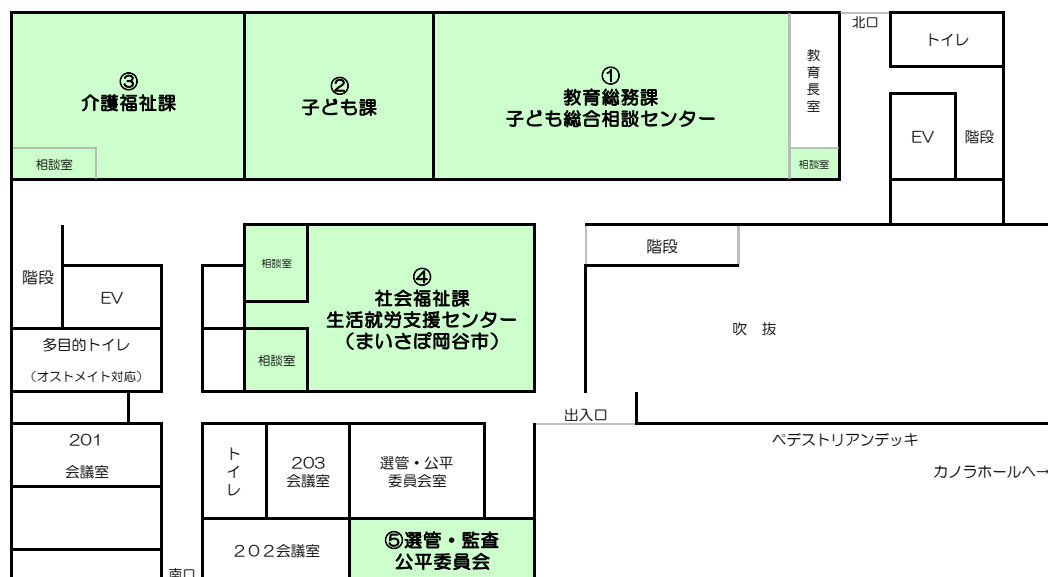
1 階



↓ 保健センター1階へ

- | | |
|--------|---------------------------------|
| ①健康推進課 | 各種検診・予防接種、健康教育・健康相談、保健指導ほか |
| ②市民生活課 | 戸籍・住民・印鑑の登録・公証、国民年金、安全衛生、内山霊園ほか |
| ③ " | マイナンバーカード支援窓口 |
| ④医療保険課 | 国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、福祉医療費の支給 |
| ⑤税務課 | 市民税・軽自動車税、固定資産税等の賦課・徴収、税の証明ほか |
| ⑥会計課 | 公金の出納・管理、決算の調整ほか |

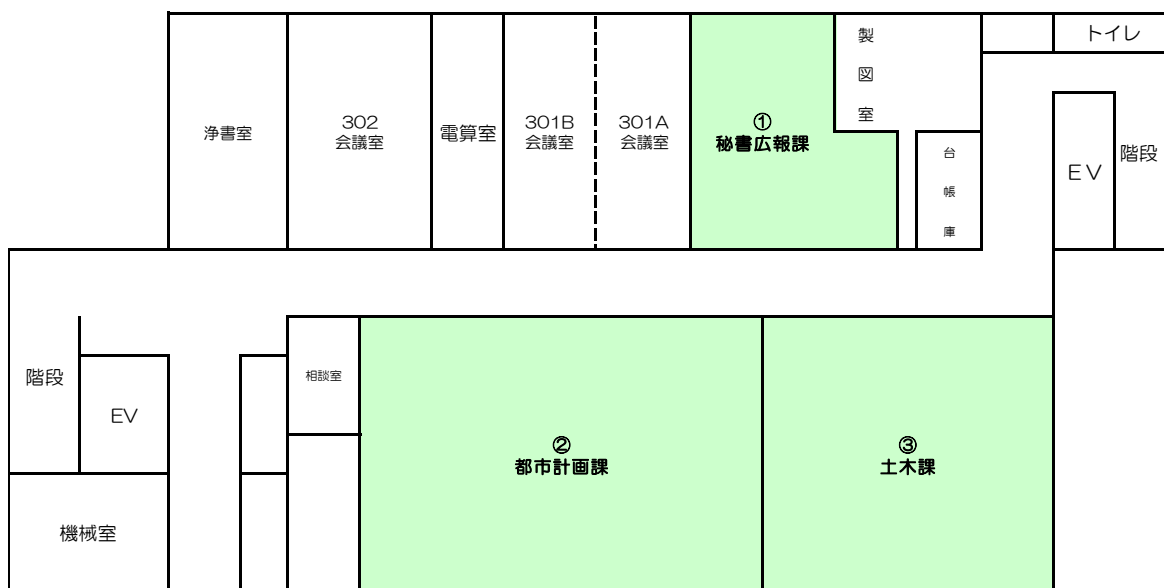
2 階



↓ 保健センター2階へ

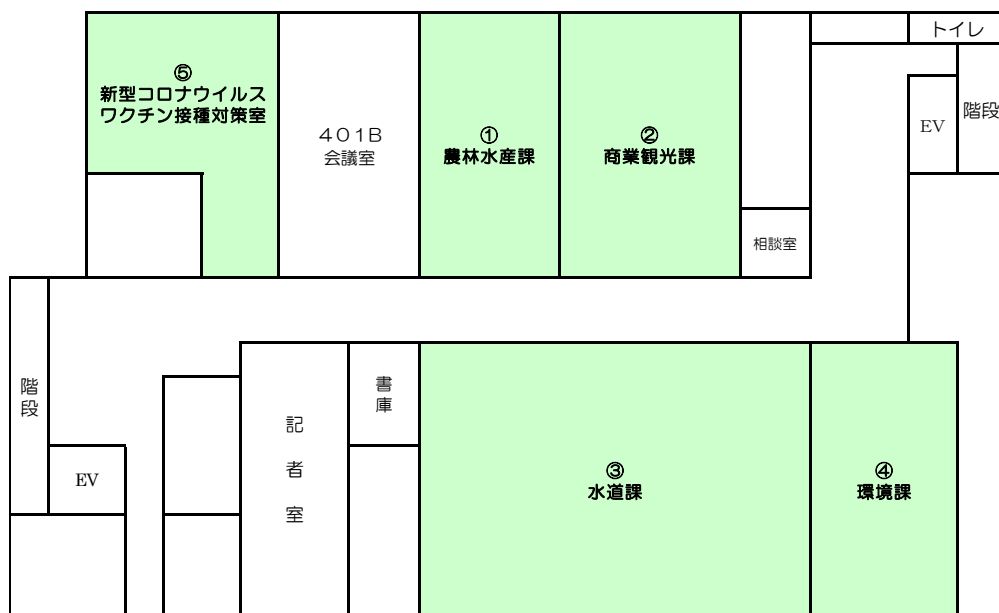
- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| ①教育総務課 | 教育委員会の施策の企画・調整、小中学校の管理運営、施設整備ほか |
| ②子ども課 | 児童手当、家庭児童相談、保育所の運営等、幼稚園に関することほか |
| ③介護福祉課 | 介護保険の申請受付、訪問調査、介護予防ケアマネジメントほか |
| ④社会福祉課 | 福祉タクシー、諏訪湖ハイツ、障がい福祉、生活福祉相談、児童扶養手当ほか |
| ⑤選管・監査・公平委員会 | 選挙、市の財務監査、職員に対する不利益処分の審査ほか |

3 階



- ①秘書広報課 広報おかやの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか
 ②都市計画課 都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか
 ③土木課 道路・水路等の管理や、新設・改良・維持補修工事、公園・街路樹等の管理ほか

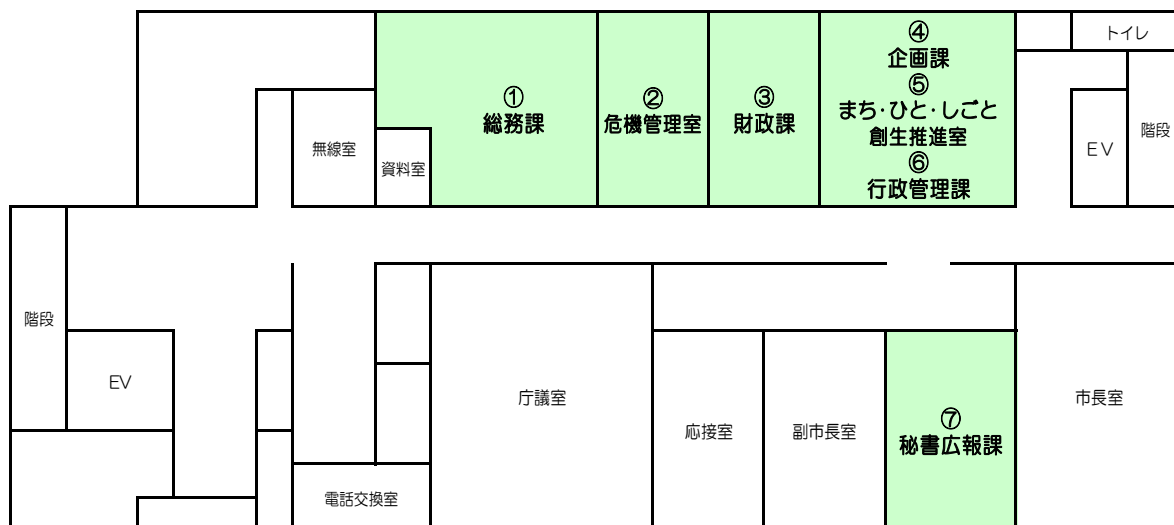
4 階



- ①農林水産課 農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか
 ②商業観光課 商業・サービス業の支援、シルキーバスなどの運行、観光振興ほか
 ③水道課 水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか
 ④環境課 一般廃棄物の収集及び減量、資源化、公害、自然保護ほか
 ⑤新型コロナウイルスワクチン接種対策室

組織・窓口のご案内

5 階



- ①総務課 市役所庁舎の管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ②危機管理室 防災・減災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④企画課 総合計画の企画・立案、主要施策の企画・調整、広域行政、行政改革、男女共同参画など
- ⑤まち・ひと・しごと創生推進室 総合戦略の推進・進行管理ほか
- ⑥行政管理課 行政改革、公共施設の総合調整ほか
- ⑦秘書広報課 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7 階



- ①議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

その他の出先機関

支所	●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っていますのでお気軽にお越しください。 営業時間：午前8時30分～午後5時15分 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）
消防課 （諏訪広域消防 岡谷消防署内）	●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。 ●地域を守る消防団員を随時募集しています。 お問い合わせは消防課（22-4119）まで。
岡谷駅前出張所	●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。 お気軽にお越しください。 ・営業時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時 ・定休日 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
工業振興課	●「産業政策担当」は、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致、移住促進などを行い、「工業支援担当」は、中小企業の技術振興対策、産学官金連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保などを行います。また、「雇用対策担当」は、雇用促進対策、人材の育成、勤労者福祉の充実などを行います。 ●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。 開館時間 平日：午前8時30分～午後9時30分 土日：午前8時30分～午後5時30分 休館日 国民の休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
スポーツ振興課	●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関すること、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。 ●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、やまびこ国際スケートセンター
市立岡谷図書館	●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。 開館時間：午前10時～午後7時 休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、年末年始（12月28日から1月3日まで）、蔵書整理期間

各公共施設の空き状況・ご予約は、それぞれの施設へ
電話にてご連絡いただくか、公共施設予約システムをご利用ください。
公共施設予約システム … <https://www.pf489.com/okaya/Web/>



その他の出先機関	
ブランド推進室 岡谷蚕糸博物館 (シルクファクト おかや)	●ブランド推進室は、岡谷ブランドの拠点施設となる蚕糸博物館を中心に、さまざまな地域資源を活用したまちづくりを推進するとともに、武井武雄作品を岡谷ブランドとして活かし、「童画のまち岡谷」のPRにも積極的に取り組んでいます。 ●岡谷蚕糸博物館は、館内に(株)宮坂製糸所を併設し、博物館の愛称を工場の(factory)のイメージとシルクの真実(fact)を伝えたいという意味を込め「シルクファクトおかや」とし、シルクの世界を五感で感じることのできる世界的にも類まれな博物館です。先人の成し遂げた偉業に学ぶ、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。 【開館時間】 午前9時～午後5時 ※宮坂製糸所、まゆちゃん工房 午前9時～正午、午後1時～午後4時 【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
岡谷美術考古館	●美術考古館は、郷土に根ざす美術考古館として平成25年11月童画館通りに移転オープンし、郷土作家の絵画、彫刻、工芸、書などの展示や市内各所から出土した縄文時代から古墳時代に至るまでの土器・石器などを展示し、「文化を核にしたまちづくり」を推進しています。 【開館時間】 午前10時～午後6時 【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始（12月29日から1月3日まで）
公民館	●地域住民の皆さんが「集い」、「学ぶ」ための各種講座や学級を企画実施するとともに、地域の皆さんが主体的に学ぶ様々な学習グループの活動の場として湊、川岸、長地地区に公民館を設置しています。 【開館時間】 平日 午前8時30分～午後9時30分 土日 午前8時30分～午後5時 【休館日】 国民の祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
生涯学習活動センター	●カルチャーセンター（生涯学習課） 【対象者】 多くの人が集い、ふれあい、学びあうための場として、あらかじめ登録していただいた様々な団体にお貸ししています。また、時宜に応じたテーマで、学級、講座を企画実施しています。 【料金】 お貸しする部屋の大きさなどで異なります。 【開館時間】 午前9時～午後9時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで） ●こどものくに（子ども課） 【対象者】 0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。 【料金】 年1回 利用者登録時に200円。（登録後は無料） 【開館時間】 午前9時30分～午後5時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）
看護専門学校	●地域医療や福祉の維持向上のため、平成26年度から全日制2年課程の看護専門学校として運営をしています。 【授業時間】 午前9時～午後4時25分（月～金）/臨地実習 【修業年限】 全日制2年、【定員】 1学年30名 【受験資格】 准看護師の免許を受けた者で、 ①中学校を卒業し、3年以上看護業務に従事している者 ②高校を卒業又は高校を卒業している者と同等以上の学力があると認められている者

岡谷市関係施設一覧表

【令和3年4月1日現在】

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
岡谷市保健センター			今井保育園	22-2935	長地6189-1
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
諏訪広域消防岡谷消防署	22-0119	加茂町1-2-6	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
看護専門学校	23-5030	2413-1	若草保育園(休園)	23-4811 (子ども課)	加茂町3-8-28
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	西堀保育園	22-7670	堀ノ内1-6-4
内山霊園	22-2272	4769-205	神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
勤労会館			つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
塩嶺閣	22-3724	1723-79	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
岡谷蚕糸博物館 (ブランド推進室)	23-3489	郷田1-4-8	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
			岡谷田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
生涯学習活動センター		中央町1-11-1	湊小学校	22-2728	湊3-6-1
カルチャーセンター	24-8404		川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
こどものくに	24-8403		長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
市立岡谷図書館	22-2031	本町4-1-39	岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
岡谷美術考古館	22-5854	中央町1-9-8	岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
カノラホール	24-1300	幸町8-1	市民総合体育館・水泳プール・庭球場		
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	(スポーツ振興課)	22-8800	南宮3-2-1
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1			市営岡谷球場
テクノプラザおかや (工業振興課)	21-7000	本町1-1-1	鳥居平やまびこ公園	22-6313	内山4769-14
			やまびこ国際スケートセンター	24-5210	
太鼓道場	22-6663	成田町1-8-25	駅前自家用車整理場	24-5258	本町1-1
諏訪湖ハイツ	24-2290	長地権現町4-11-50	駅前広場自転車駐車場		本町1-3
子ども発達支援センター	22-1307	堀ノ内1-6-4	諏訪湖周クリーンセンター	78-1590	内山4769-14
湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520			



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電 話 0266-23-4811

F A X 0266-24-0689

E-mail zaisei@city.okaya.lg.jp

©岡谷市・イルフ童画館(裏表紙)